



萬代

公益社団法人
新潟市シルバー人材センター
〒950-0994
新潟市中央区上所1丁目11番4号
TEL 025(241)3541
FAX 025(241)3553
E-mail honbu@niigatashi-silver.or.jp
http://www.niigatashi-silver.or.jp

女子力の底力を発揮して



今泉香代子さん(中央20) 写真は、現在、表具グループの班長として「女子」ならではの繊細さと気配りで活躍しています。シルバーに入会して8年目で、就業の中心となり、後進の指導をするなど「やる気」満々。ただ、女性会員の少ないのが頭痛の種。是非、女性の参加をと、力説していました。

(写真・文) 山岸 龍三

「おい、うんめいか」

理事 村山 好雄

夏が来れば思い出す……西瓜畑のあの時を。

ひと言

今から60何年前、夏休みが始まって7日目ほどだったでしょうか。ガキ大将に連れられて近所の農家の西瓜畑へ。同行3人、足で割って半分ほど喰った時、「おい、うんめいか」畑のジイ様の一声。逃げた、にげた。その後、会って謝ることも怒られることも無く……。子供は殆んど外で遊んだなー。大人は怖かったけど、何かおおらかで貫禄を感じた。

皆さまは、どんなご幼少期でしたか？最近のニュースでは、イジメ・悪質インターネット・俺オレ詐欺等々。何か殺伐として人情味のない事件が続けど、原因は何か分らない。

町内の行事、シルバー活動は積極的に参加し、若さ・気力をもたらしている今日この頃。健康・安全・頭の体操・メタボ警報を気遣いながらの、「うんめい食事」ができるよう頑張ります。

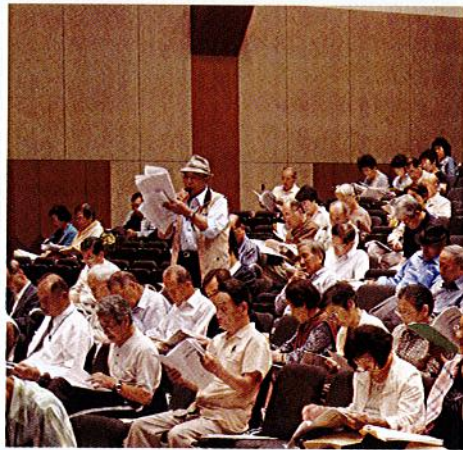
平成27年度定時総会

若林理事長・関根常務理事新任
副理事長花輪氏(中央区)と石井氏(北区)再任

(公社)新潟市シルバー人材センターの平成27年度定時総会は6月15日(月)、新潟市民プラザにて開催されました。

初めに、堀川理事長のあいさつ、続いてご来賓の名誉会長・新潟市長、高橋新潟市議会議長、関公共職業安定所長からご祝辞をいただきました。

その後、議長に北区の後藤健次氏を選出。次第に基づき、平成26年度収支補正予算、平成27年度事業計画、収支予算についての報告。続いて議案審議に入り、平成26年度事業報告、決算報告・監査報告が、原案どおり承認されました。



また、役員を選任についても原案どおり承認され、その直後の理事会で若林理事長を互選で選任し、新たな役員体制が構築されました。

新しい役員

 副理事長 花輪 英夫 (中央)	 若林 孝	 常務理事 関根 律 事務局長
 副理事長 石井 正明 (北)	 理事 今井 利司 (市高齢者支援課長)	 理事 片山 進蔵 みどり会長 (東)
 理事 村山 好雄 安全委員長 (南)	 理事 遠藤 恭平 広報委員長 (秋葉)	 理事 田中 (江南)
 理事 五十嵐松夫 (北)	 理事 小熊 正一 就業対策委員長 (西蒲)	 理事 宮田 (西)
 理事 森合ミツノ (秋葉)	 理事 青木 幸子 女性委員長 (東)	 理事 甲木 (中央)
 理事 大倉 睦夫 (西)	 理事 村山 清一 (南)	 理事 山宮 (西)

若林理事長新任のあいさつ

国の施策等による厳しい状況下において、歴史ある当センターを導いてこられた堀川前理事長、そしてこの度退任される各理事の皆さまに敬意と謝意を表するものでございます。

少子高齢化社会の進展による人口の減少、それに伴う労働力人口の不足など変動する社会経済環境の中で、シルバー人材センターが持つ「高齢者の知識や経験を生かしての就業を通じ生きがいを得るとともに地域社会に貢献する」という公益的使命は、益々重要になって来るものと思えます。

微力ではありますがシルバーの基本理念である「自主自立、共働・共助」の精神にのっとり、皆さまといっしょに当センターの発展に取り組んで参る所存であります。

会員就業体験発表

今回も総会に先立ち約1時間、次の4人の会員の方から就業体験発表がありました。

- ① 東区の畠山富雄さんは「剪定の仕事は天職？」
- ② 中央区の中塚敦さんは「筆耕グループ会員の一人として」
- ③ 秋葉区の吉田美樹子さんは「家事援助を通じて感じたこと」
- ④ 西区の村山年男さんから「パソコンで遊ぶ」と題して、

それぞれの分野での就業体験内容を披露しました。

4人の発表は、仕事の様子やお客さまとの向き合い方、就業の課題などを中心に分かりやすく述べられました。お客さまから喜んでもらえることを励みに頑張っている様子や、信頼と感謝の気持ちで精いっぱいやっている姿など、会場のみなさんは感銘し真剣に耳を傾け聞いていました。最後に発表者に対して惜しみない拍手が続きました。



全国安全・適正就業強化月間

平成27年度安全講習会の開催



◎熱中症とは、高温・多湿の環境下で大量に汗をかくことで、体の水分やナトリウムのバランスが崩れたり、体温の調節ができなくなるこ



全国安全就業強化月間に合わせ7月6日新潟ユニゾンプラザで全地区の役員が参加して、安全講習会が開催されました。
若林理事長は「会員の皆さまにおかれましては、常日頃、安全・適正就業にご努力されておられますこと、心から感謝申し上げます」「会員の就業は、「事

熱失神ではめまいや立ちくらみなど、熱けいれんでは、筋肉のこむら返りなど、熱疲労では全身の倦怠感や脱力、吐き気などの症状が現れます。熱射病で

「熱中症の予防策について」

講師 新潟市保健所保健管理課 大橋 幸子様

とで起きる様々な症状の総称です。
熱中症は、その症状から熱失神・熱けいれん・熱疲労・熱射病に分けることが出来ます。

は40度を超える高体温、全身のけいれん、意識の障害などが起こり、最も重症となります。
◎高齢者は加齢によって、体温を調節する機能が衰え、喉の

故が起きない・起こさない』を第一に考え、事故ゼロを推進しなければなりません」
「昨年度、当センターの事故は傷害事故が9件、賠償事故が13件発生しました。その多くが、少しの気の緩みや不注意で起きているものです。また、全国的にも就業中の事故は依然として多発しており、注意喚起や安全指導がかかせない状況です。
皆さまには日々シルバー事業の推進にご尽力をいただいておりますが『安全・安心』をモットーとする上で、さらなるご支援をお願いし



ます」と、あいさつしました。
その後、当センター安全標語入賞作品の発表及び新潟市保健所保健管理課・大橋幸子様の講演がありました。

入賞作品の紹介

【27年度安全標語入賞作品】

- 最優秀賞 「安全講習会 いかして生まれる 安全作業」 秋葉区 野瀬山 幸治様
- 佳作 「安全心得10カ条 きちつと守って安心作業」 北区 五十嵐 松夫様
- 佳作 「まさかより もしもで行う 危険予知」 南区 吉田 昇様

連載 安全ですか？

安全と危険

安全委員 加藤 剛三

危険とはいつでも人の前後、左右、上下にあるものです。安全のためには、何かをしなければ安心できません。何かとは「危険予知」能力を高めるとともに事故を未然に防ぐ取り組みの一つか、二つをすることです。

作業前点検、忘れ物はないか、保護具はあるか、指差し確認、再確認などを小さなことと考え忘れがちです。自分を守るために、時間がなくても、必ず守り実行してください。

事故の多くは、剪定、機械除草でおきていますが、私自身剪定作業者です。危険に感じる作業も多く気が抜けません。私の班では、作業前、作業内容の確認などをを行った後、声かけを行っています。例えば夏なら「今日は暑いから気をつけよう」などです。

作業前点検などを必ず行い、危険を安全・安心に変えて作業しましょう。
自分自身を再確認。

安全講習は年一回
必ず受講しましょう

私の一枚

西4 小針

江川貫三



御神楽山の本マツタケ

急峻な岩壁をよじ登って、稜線で一服すると何処からともなく、何とも言えないマツタケの甘い香りが…。地元のキノコ鑑定会では1本1万円の値がついた。

新潟市へ事業の支援について陳情



木村副市長(左)・若林理事長(右)

若林理事長は、8月5日、高齢者の就業機会の拡大をするため公共事業の発注及び補助金の確保について新潟市へ陳情しました。

文芸作品を募集しています

短歌・俳句・川柳・エッセイ(210字以内)

各部門一人3点以内とし、未発表作品に限ります。

○応募締め切り

新年号は11月10日

その他、通年受け付け

○応募方法

シルバー人材センター各区の事務所または本部へ

さわやか詰め将棋解答

「解答」

▲2二歩成 △同玉

▲2三銀打 △1三玉

▲1四歩 △同飛

▲1二銀成 △同玉

▲2三金まで 9手詰

「解説」

2手目△1三玉は▲2三と△1四玉

▲2五金まで早詰 3手目▲2三

金は△3二玉以下不詰 6手目△

2四玉は▲2五金まで早詰。

あとがき

4月の役員改選で、広報委員の交代がありました。西蒲区の山田委員に代わって本間が新委員になりました。また、中央区の山岸委員が、9月号の編集を終えた時点で辞任し、大山に代わりました。

『萬代』9月号の編集は厳しい暑さの中での作業でした。(遠藤)

南事務所移転のお知らせ

南事務所は6月22日に左記の住所に移転しました。

なお、電話番号は変わりません。

【移転先】

新潟市南区白根 1132-11

(老人福祉センター白寿荘内)

TEL025(373)2154

FAX025(371)0355